**更新** SDGs達成に向けた取組みチェックリスト　事業者名：かずマネジメントオフィス

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

（様式第2号）

| 分類 | No. | チェック項目 | 基本 | チャレンジ | 具体的な取組み（※事業者が記載する欄） | 主なSDGs（17のゴールと169のターゲット） | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
| 組織・公正な取引 | 1 | 【内部管理体制】<br>・経営理念及び経営目標を社内で共有、実践している。 | ● | | ・代表は、品質・環境・労働安全衛生方針を明文化し、スタッフと共有している。スタッフは、自らの使命を理解し、やりがいを感じている。<br>・オフィスのあるべき姿の実現に向け、内部コミュニケーションによって自由に意見を言える文化が醸成されている。 | | | | | | | | 8 | 9 | | | | | | | | 17 |
| | 2 | 【法令遵守】<br>・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。 | ● | | ・法令遵守の規程があり、内部コミュニケーション等で、法令遵守の重要性を、全スタッフに向けて発信している。<br>・コンプライアンス研修を実施し、スタッフへの啓発を行っている。 | | | | | | | | | | | | | | | | 16 | |
| | 3 | 【公正な競争】<br>・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。 | ● | | ・オフィスとして公正な取引に努め、その重要性をコンプライアンス研修で全スタッフに周知している。<br>・不正競争行為の禁止を含む行動規範を整備し、明文化している。 | | | | | | | | | | 10 | | | | | | 16 | |
| | 4 | 【組織体制】<br>・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。 | ● | | ・代表を担当者と決定し、当オフィスの事業活動が、社会・環境に及ぼすプラスとマイナスの影響を把握し、管理している。 | | | | | | | | | | | | | | | | 16 | |
| | 5 | 【知的財産保護】<br>・知的財産の保護に取り組んでいる。 | ● | | ・知的財産である特許、商標、著作権などの侵害排除について、会議等で周知し、取り組んでいる。 | | | | | | | | 8.2<br>8.3 | 9 | | | | | | | 16 | |
| | 6 | 【個人情報保護】<br>・個人情報を適切に管理している。 | ● | | ・「情報取得・取扱規程」を策定し、情報取得-使用-漏洩防止、その他の留意事項について、具体的な対策を決定し、コンプライアンス研修を開催し、全スタッフに周知している。<br>・情報漏洩防止の為、パスワードを設定したパソコンで管理している。 | | | | | | | | | | | | | | | | 16 | |
| | 7 | 【ステークホルダーとの対話】<br>・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体） | ● | | ・コンサルティング実施前及びコンサルティング中に顧客との対話等を通じ、精度の高い、かつ社会に貢献できる成果品を作成している。<br>・契約終了後も顧客とのコミュニケーションを継続し、顧客の継続的改善について寄与できる仕組みを構築している。 | | | | | | | | | | | | | | | | 16 | 17 |
| | 8 | 【サプライチェーン管理】<br>・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる。 | | ● | | | | | | 5 | | | 8 | | 10 | | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
| | 9 | 【災害や事故への備え】<br>・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画（BCP）を策定し、訓練や見直しを行っている。 | | ● | | | | | | | | | | 9 | | 11 | | 13.1 | | | 16 | 17 |
| | 10 | 【事業承継】<br>・事業承継に関する検討・対策を行っている | | ● | | | | | | | | | 8 | 9 | | | | | | | | 17 |
| | 11 | 【公正な貿易】<br>・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。 | | ● | ・原産地での労働環境や賃金、取引価格などが、公正なものであることを確認し、常に関心を持ち、配慮しながら製品を選定している。→例：タンザニアからモリンガ石鹸を購入している。 | 1 | 2 | | | 5 | | | 8 | | | | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
| 労働・人権 | 12 | 【差別の禁止】<br>・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。 | ● | | ・雇用、教育、昇進・登用、福利厚生など、あらゆる雇用条件及び職場環境において、差別や各種ハラスメントについて"しない"体制・運営を徹底している。 | | | | 4.3<br>4.4<br>4.5 | 5.1<br>5.2<br>5.5 | | | 8.5<br>8.7<br>8.8 | | 10.2<br>10.3 | | | | | | 16.1<br>16.2<br>16.7 | |
| | 13 | 【労働安全衛生】<br>・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。 | ● | | ・「労働安全衛生方針」を策定・明文化・周知している。<br>・業務中の作業毎に危険源の特定・リスクアセスメント・対応・有効性評価・内部監査・活動評価を継続（PDCAサイクル）している。<br>・メンタルヘルス確保のために、キャリアコンサルタント有資格者によるキャリアコンサルティングの機会を年1回・随時設けている。 | | | 3 | | | | | 8.8 | | | | | | | | | |
| | 14 | 【公正な待遇】<br>・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。 | ● | | ・キャリアコンサルティングや個人面談などを実施し、スタッフの公正な待遇を行っている。 | | | | | 5.5 | | | 8.5 | | 10.2<br>10.3 | | | | | | | |
| | 15 | 【ワークライフバランス】<br>・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。 | ● | | ・労働時間の管理や、業務効率化による労働時間の短縮など働き方改革への改善・提案を受付け、推進している。家事・育児・介護・看護やボランティア活動への積極的参画などの環境を整えている。 | | | 3 | | 5.5 | | | 8.5<br>8.8 | | 10.3 | | | | | | | |
| | 16 | 【人材育成】<br>・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。 | ● | | ・研修体制の整備や必要経費の支給により、外部研修の受講や各種資格の取得を奨励している。 | | | | 4 | 5.5 | | | 8 | 9 | | | | | | | | |
| | 17 | 【健康経営】<br>・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。 | ● | | ・全員が年度目標を設定し、健康項目の達成が一番優れていると判定されたスタッフを表彰している。 | | | 3 | | | | | 8 | | | | | | | | | 17 |
| | 18 | 【ダイバーシティ経営】<br>・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。 | ● | | ・業務運営や昇進・昇格等に、人種、性別などの違いによる差別的待遇はない。 | | | | 4.4 | 5.1<br>5.5 | | | 8.5 | | 10.2<br>10.3 | | | | | | 16.7 | |
| | 19 | 【新しい生活様式への対応】<br>・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。 | | ● | ・在宅勤務（テレワーク等）やウェブ会議の導入を推進し、かつ紙媒体の使用を極力避け、データでの情報授受を基本としている。<br>・ウェブ会議機能を利用し、各会議や講習会を開催している。 | | | 3 | | | | | 8 | 9.1 | | 11 | 12 | | | | | |
| | 20 | 【デジタルトランスフォーメーション（DX）の推進】<br>・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。 | | ● | | | | | | | | | 8 | 9.1 | | 11 | 12 | | | | | |
| | 21 | 【ブライト企業】<br>・ブライト企業に認定されている。 | | ● | | | | 3 | 4 | | | | 8 | 9 | | | 12 | | | | | |

**更新** SDGs達成に向けた取組みチェックリスト　事業者名：かずマネジメントオフィス

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

（様式第2号）

| 分類 | No. | チェック項目 | 基本 | チャレンジ | 具体的な取組み（※事業者が記載する欄） | 主なSDGs（17のゴールと169のターゲット） 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 環境 | 22 | 【環境汚染予防】<br>・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。 | ● | | ・熊本市の「ゴミ出し3原則（＊）」に則り、廃棄物の抑制・分別に取組み、適切な管理・排出に取り組んでいる。（＊：①決まったごみを②決まった日に③決まった場所に出す）<br>・乾電池の分別、ペットボトル、空き缶等の分別・管理、排出している。 | | | 3.9 | | | 6.3 | | | | | 11.6 | 12.4 | | 14.1 | 15.1 | | |
| | 23 | 【エネルギー】<br>・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。 | ● | | ・電力やガソリンなど、エネルギー使用量を把握し、低減に取り組んでいる。<br>・オフィスの照明は順次LED化に取り組んでいる。携帯可能な照明は太陽光発電で充電している。<br>・エアコンは、運転時に大気中へ放出していた熱エネルギーをチャージ（蓄熱）し、このパワーで設定温度をキープしながら除湿もし続けるものに変えて、省エネ性もアップした。 | | | | | | | 7.3 | | | | | | 13 | | | | |
| | 24 | 【温暖化対策】<br>・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。 | ● | | ・簡易計算シート等を用いてCO2排出量を算出しており、事務所使用の車両はハイブリッド車を使用し、アイドリングストップ、安全運転をしている。<br>・できるだけ公共交通機関を利用している。 | | 2.4 | | | | | 7.2<br>7.3<br>7.a | | | | | 12.4 | 13 | 14 | 15 | | |
| | 25 | 【生物多様性】<br>・自社活動が環境（生物多様性や生態系等）に悪影響を及ぼさないように配慮している。 | ● | | ・紙は、FSC認証取得または100%再生紙（R100）を購入している。<br>・出張の際、宿泊先の歯ブラシやコームなど使用せず、自分用のものを準備・使用し、プラスティック製品の使用・廃棄の低減に務めている。<br>・マイバッグを全スタッフに配布するなど、レジ袋の使用削減に務めている。 | | | | | | 6.6 | | | | | | | | 14 | 15 | | |
| | 26 | 【効率的な資源利用】<br>・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制（リデュース）、再使用（リユース）、再生利用（リサイクル）に取り組んでいる。 | ● | | ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制（リデュース）、再使用（リユース）、再生利用（リサイクル）に取り組んでいる。例：プリントアウトは極力控え、必要な場合は両面印刷・縮尺変更する等。 | | | | | | | | | 9.4 | | | 12.2<br>12.4<br>12.5 | | 14.1 | 15 | | |
| | 27 | 【水の管理】<br>・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。 | ● | | ・「節水」や「汚水等の適切な処理」等を実施している。<br>・事業所内設備に「節水」表示し、意識を向上させている。<br>・節水の為の改善提案を受付け実践している。 | | 2.4 | | | | 6.1<br>6.3<br>6.4<br>6.6<br>6.b | | | | | 11.5 | | | 14.1<br>14.2<br>14.3 | 15 | | 17 |
| | 28 | 【環境に配慮した製品等】<br>・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる（グリーン購入、リサイクル製品認証等）。 | ● | | ・可能な場合、ISO14001取得企業の製品購入を推進している。<br>・環境に配慮した製品の購入（グリーン購入、再資源化している製品） | | | | | | | | | 9.4 | | | 12.4<br>12.5 | 13 | 14 | 15 | | |
| | 29 | 【食品ロスの削減】<br>食品ロスの削減に取り組んでいる。 | | ● | ・食育研修の際、規格外やキズあり野菜等を購入するよう努め、受講者に食品ロス削減の重要性と取組の方法について周知している。<br>・オフィスの食事会の際、必ず（100%）小盛メニューや小盛を要求し、食品の廃棄ゼロ・低減となるよう取り組んでいる。 | 1 | 2 | | | | 6.4 | | | | | | 12.3 | | 14 | 15 | | 17 |
| | 30 | 【緑の保全管理】<br>・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。 | | ● | ・オフィスのプランターに花を植えたり、執務室には鉢植えの植物を配置し、緑化・管理に取り組んでいる。 | | | | | | | | | | | 11.6<br>11.7 | | 13.1<br>13.3 | | 15 | | 17 |
| | 31 | 【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】<br>・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善またはや再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。 | | ● | ・携帯用照明は太陽光で発電するタイプのものを使用している。<br>・オフィスの照明は順次LED化に取り組んでいる。<br>・エアコンは、運転時に大気中へ放出していた熱エネルギーをチャージ（蓄熱）し、このパワーで設定温度をキープしながら除湿もし続けるものに変えて、省エネ性もアップした。 | | | | | | | 7.1<br>7.2<br>7.3<br>7.a | | 9.4 | | 11.5 | | 13.1<br>13.3 | | | | |
| | 32 | 【森林資源の循環利用に向けた取組み】<br>・”伐って、使って、植えて、育てる”の持続的な森林利用への取組みを推進している。 | | ● | ・ミーティングテーブル・椅子、事務机、一部のキャビネット等は国産木材を使用した製品を使用している。<br>・これまで同様、引き続きオフィス用品の購入については、森林資源の循環利用に有効な製品であることを優先する計画である。 | | | | | | 6 | | | 9.4 | | 11.3<br>11.4<br>11.5 | 12.2 | 13 | | 15 | | |
| | 33 | 【植林等の取組み】<br>・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。 | | ● | | | | | | | 6.1<br>6.3<br>6.6 | | | | | 11.3<br>11.4<br>11.5 | 12.2 | 13 | | 15 | | |
| | 34 | 【海洋ごみ】<br>・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。 | | ● | ・プラスチックの使用削減や環境に優しい素材の使用に取り組んでいる。ボールペンは替え芯を購入し、廃プラの減量に取り組んでいる。 | | | | | | | | | | | | 12.2<br>12.5 | | 14 | | | |
| | 35 | 【環境に配慮した交通手段】<br>・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。 | | ● | ・できるだけ車両の使用を削減し、徒歩移動や、公共交通機関の利用を促進している。<br>・事務所用車両は、ハイブリッド車である。 | | | | | | | | | 9.4 | | 11.2 | | 13.1<br>13.3 | | | | |
| | 36 | 【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】<br>・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。 | | ● | | | | | | | | 7.1<br>7.2<br>7.3<br>7.a | | 9.4 | | 11.6<br>11.a | 12.8 | 13 | | | | 17.2 |

**更新** SDGs達成に向けた取組みチェックリスト　事業者名：かずマネジメントオフィス

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

（様式第2号）

| 分類 | No. | チェック項目 | 基本 | チャレンジ | 具体的な取組み（※事業者が記載する欄） | 主なSDGs（17のゴールと169のターゲット） 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 製品・サービス | 37 | 【製品・サービスの安全性と品質】<br>・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。 | ● | | ・提供するサービスの質を確保・向上するため、「アンケート」や顧客へのヒヤリングを実施し、関係者で共有、活用している。 | | | 3.9 | | | | | | 9 | | | 12.4 | | | | | |
| 製品・サービス | 38 | 【ユニバーサルデザイン 】<br>・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。 | ● | | ・提供するサービスの結果としての成果品は、解りやすい字体・表現方法で作成し、使用方法の説明会を実施している。<br>（表現方法：字体・大きさ・色分け、表、挿絵等を適宜使用） | | | | | | | | | 9.1 | 10 | 11.7 | | | | | | 17 |
| 製品・サービス | 39 | 【地域資源】<br>・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。 | | ● | ・季節のご挨拶は必ず熊本県産のものを贈っている。<br>・食育教育を主催する際、食材は地産地消を目的に熊本県産を使用している。 | | 2.3<br>2.4 | | | | | 7.3 | 8 | 9 | | 11.a | 12.3 | 13 | 14 | 15 | | 17 |
| 製品・サービス | 40 | 【木質化の取組み】<br>・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。 | | ● | ・ミーティングテーブル・椅子、事務机、一部のキャビネット等は国産木材を使用した製品を使用している。<br>・今後のオフィス用品の購入については、木材を使用し、順次木質化を推進する計画である。 | | | | | | | 7 | | | | | 12.2 | 13.1 | | 15 | | |
| 製品・サービス | 41 | 【社会課題解決】<br>・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。 | | ● | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
| 製品・サービス | 42 | 【攻めの農林水産業】<br>・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。 | | ● | | | 2.3<br>2.4 | | | | | | 8.2 | 9.2<br>9.4 | | 11.a | 12.2 | | 14 | 15 | | 17 |
| 持続可能な社会・地方創生 | 43 | 【地域への参画】<br>・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。 | ● | | ・水前寺公園の池の砂利を洗うボランティアに参加した。<br>・街路樹の銀杏の葉が歩道に落ちて危険だったため、掃き掃除をするボランティアをした。 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
| 持続可能な社会・地方創生 | 44 | 【防災、減災、レジリエンス（自助）】<br>・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。 | ● | | ・事務所にハザードマップ、「簡易版BCP これだけは！」を作成・発行し、いつでも確認できるようにしており、毎年9月第1週目に防災訓練をし、反省会を開催しPDCAサイクルで運用している。 | | | | 4 | | | | | | | 11.5 | | 13.1 | | | 16 | |
| 持続可能な社会・地方創生 | 45 | 【防災、減災、レジリエンス（共助）】<br>・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。 | | ● | | 1.5 | | 3 | 4 | | | | | | 10.2 | 11.5 | | 13.1 | | | 16 | 17 |
| 持続可能な社会・地方創生 | 46 | 【防災関連商品の開発・販売】<br>・防災関連商品の開発・販売を促進している。 | | ● | | | | | | | | | | 9 | | 11 | 12 | 13.1 | | | | |
| 持続可能な社会・地方創生 | 47 | 【SDGsの普及啓発】<br>・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。 | | ● | ・ISOのコンサル時及びISOの審査時には必ずSDGsのゴールに向けた活動を推進する活動について助言している。<br>・某小学校への毎年の寄付の際、SDGsに関する書籍も購入していただくように伝えている。 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
| 持続可能な社会・地方創生 | 48 | 【インターンシップ等の受入れ】<br>・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。 | | ● | | | | | 4 | | | | 8.6 | | 10.2 | | | | | | | 17 |
| 持続可能な社会・地方創生 | 49 | 【若者の地元定着等】<br>・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。 | | ● | ・訓練対応キャリアコンサルティングの実施の際、県内就職についての情報も伝えている。<br>・某小学校に子どもの教育を支援する為の寄付を行っている。 | | | | 4.4 | | | | 8.5<br>8.6 | | | | | | | | | 17 |
| 持続可能な社会・地方創生 | 50 | 【農林水産業の担い手確保】<br>・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。 | | ● | | | 2 | | 4.3<br>4.4<br>4.5 | | | | 8.6 | | 10.2 | | 12 | 13 | 14 | 15 | | 17 |
| | | | 25 | 25 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。